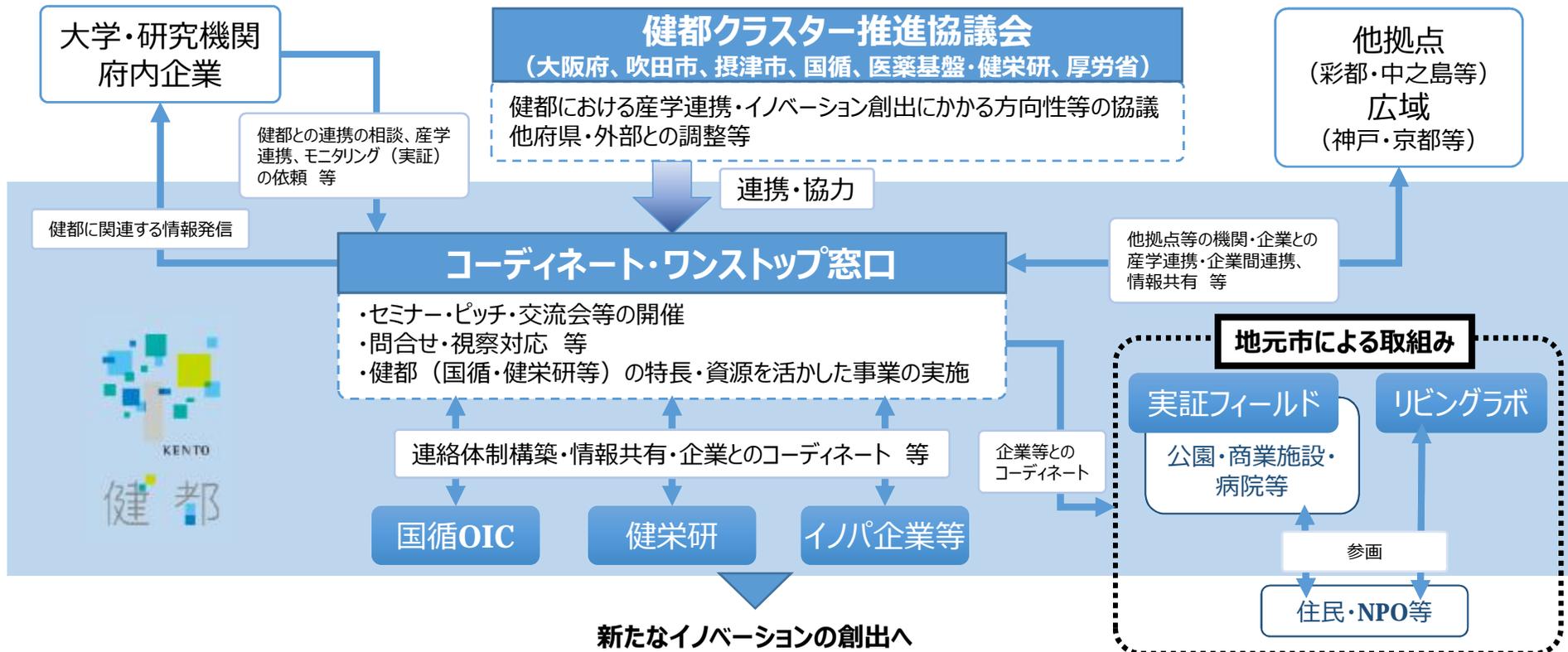


健都におけるコーディネート機能のイメージ及びロードマップイメージ



ロードマップイメージ	令和2年度	令和3年度	令和4年度
産学連携・交流		情報発信手法の検討【事業(5)】 セミナー・ピッチ等のイベント・交流(国循OIC等で開催)【事業(3)】 健都の特長・資源を活かした事業の検討【事業(4)】	情報発信 セミナー・ピッチ等のイベント・交流(アライアンス棟等で開催) 健都の特長・資源を活かした事業の実施
	ヒアリング・事業内容の検討・設計 機能構築実現のための具体的なロードマップ作成	ネットワーク構築・窓口機能の事業内容設計・FS・収支計画作成 【事業(1, 2)】	外部も含めたネットワーク構築 ワンストップ窓口準備 ワンストップ窓口設置 試行運用 自主的運営に向けた体制の整備
ネットワーク構築・ワンストップ窓口		アライアンス棟竣工・健栄研移転開始	

赤字【事業(●)】は「令和3年度健都コーディネート機能構築事業」における事業の番号(仕様書参照)

コーディネート機能の内容・役割と具体的事業（案）

内容・役割（方向性）	具体的な事業（R3年度）	アラ棟完成前後の展開（R4年度以降）
<p>①産学連携・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ○セミナー、ピッチ等のイベント・交流 <ul style="list-style-type: none"> ・ アライアンス棟完成まではOICにおいて実施 ○<u>健都の特長・資源を活かした事業の検討</u>（国循・健栄研等） 	<p>①産学連携・交流【事業(3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○産学連携、国循・健栄研との連携、拠点（彩都・中之島）間の連携等に関するイベント開催（3回） ○国循・健栄研等の資源を活かした事業の検討【事業(4)】 	<p>①産学連携・交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ○セミナーの定例開催（アライアンス棟） ○企業ニーズと健都との適切なマッチング機能 ○国循・健栄研等の資源を活かした事業
<p>②ネットワーク構築・ワンストップ窓口</p> <p>想定される具体的な事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>ネットワーク構築・情報発信</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 健都と広域とをつなぐ体制の構築 ・ 産業創出のためのマッチング機能 ・ 積極的な情報発信 等 ○<u>外部からのワンストップ窓口機能</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業のマーケティング・モニタリング等のニーズと健都関係機関とのコーディネート ・ 視察対応 ・ 健都に関する問合せ対応 等 	<p>②ネットワーク構築・ワンストップ窓口</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健都におけるネットワーク構築・窓口機能の設計 ※将来の適切な担い手による運用を見据えて設計 ・ フィージビリティスタディ（実行可能性・採算性等の調査）【事業(1)】 ・ 具体的事業内容の設計【事業(2)】（以下の点について検討） <ul style="list-style-type: none"> ・ ネットワーク構築 ・ 窓口機能 ・ 情報発信 ・ HBNetと連携した体制整備（全国のアカデミア、府内企業とのネットワーク） ・ 市民・健都の各施設との連携構築 ・ 事例調査 ・ 情報発信手法の検討【事業(5)】等 	<p>②窓口・ネットワーク構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ○健都内外とのネットワーク構築（拠点間、広域含む） ○効果的な情報発信 ○実証事業、リビングラボ事業における企業とのコーディネート窓口の設置 ○外部からのワンストップ窓口の設置 ○自立的運営に向けた体制整備 <div data-bbox="1518 890 2040 1153" style="border: 1px solid blue; padding: 5px;"> <p>今後の展開</p> <p>【R3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R2で設計・検討した仕組みの構築 <p>【R4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 試行運用 <p>【R5以降】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な担い手による運営をめざす </div>
<p>③地元市民の参画・地元施設の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○<u>健都リビングラボの設置・運営</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域住民・NPO等が参画し、企業と連携した製品・サービスの開発 ・ 関大、アライアンス棟事業者と連携して実施 ○<u>健都内施設を活用した実証事業</u> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業ニーズに応じ、試作品等の実証の場を健都内で提供（マンション、商業施設、病院、公園、サ高住等） 	<p>市</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実証の場の具現化に向けたワークショップ等企画・運営業務の委託 ○健都を活用した実証モデル事業に対する事業補助 	<ul style="list-style-type: none"> ○リビングラボの設置・運営 ○窓口機能とも連携した実証の場の構築

赤字【事業(●)】は「令和3年度健都コーディネート機能構築事業」における事業の番号（仕様書参照）